



11月の半ばが過ぎました。紅葉の季節ですね。吉野川のススキは、銀色の穂をなびかせていますね。朝晩は寒さを感じるのですが、日中は暑さを感じる日もあります。体調を整えるのが難しい時期ですが、心も体も健康にして過ごしたいものです。

11月は学びが多い月です。様々な学び(行事等)をやりきることを通して子どもが育つともいわれます。保護者の皆さま、先生方の支えがあってこそ学びをすすめることができます。感謝します。吉野さくら学園でどんな学びをすすめているか、一気に紹介します。

職場体験【中学校2年生】

吉野町内にある13の事業所のご協力で、職場体験をさせていただきました。お世話いただき、ありがとうございました。楽しい。忙しい。疲れた。難しい。と話しながらも、普段の学校生活では見せないような表情で仕事と向き合っている2年生。得たものは何でしょうか。それは、大切なものになりそうですか。みんなのこれからのキャリアアップに期待します。

私がみんなの働きぶりを見に行ったとき、たくさんのつぶやきを聞きました。一番心に残ったのは、私の姿を見つけて「わあ、安心感」と口から出してくれたつぶやきです。初めての職場で緊張していたのでしょうか。そこへ、たとえ私であっても顔見知りの方が現れた。ほっと一息入れることができたのでしょうかね。ありがとうございます。学校は、子どもたちがいつも安心感を持ってもらえる場所でありたいものです。

福祉体験【中学校1年生】

吉野町長寿福祉課に協力いただき、車いす体験と福祉体験をしました。車いす体験をする場所は、中学校棟2階廊下、1年生教室、エレベーター、階段。普段は当たり前のように何気なしに歩いている場所ですが、車いすに乗ることで目線の違いや様々なバリアの存在に気づいたようです。福祉体験では、お年寄りや妊婦の方がどのように日常生活を送っているのかを知るため、身体におもりをつけたり、視野の狭いめがねをつけたりして体感しました。身体の重さや動き、可動域や視界の狭さなど、いつもの自分の身体とは違うことに気づいたようです。

今回の学びで知ったことを、普段の日常生活で生かすことができるようになります。誰もが暮らしやすい社会の一員としてみんなが活躍してくれることを期待します。

三者懇談会【中学校3年生】

お忙しいなか、3年生の保護者の皆さまには3年生教室へお越しいただきありがとうございました。担任と、有意義な話ができただけでしょうか。

3年生は、自分の進路を選択する時期に入ってきました。自分が望む進路選択。自分にとってふさわしい進路選択。自分らしさを生かせる進路選択。様々な視点で考えていると思います。悩んでいると思います。悩むことは、自分を見つめる、自分と対話するともいえるでしょう。お家の人をはじめ、自分に関わりのある人と話をすることで、心が晴れるかもしれません。たくさん話をしてみましょう。親身になって相談を受けてくれますよ。

学習をすすめながら、まだ自分も知らない自分を見つけてみましょう。現状の天井を決めてしまわないで。さあ、どんな自分が見えるかな。

秋の遠足【低学年:天王寺動物園 中学年:浄水場・柿博物館 高学年:奈良市散策】

お天気に恵まれ、それぞれの場所で思い描いていた遠足になったようです。

低学年は、たくさんの動物と出会い、感性を豊かにしたようです。お家で、一番心に残った動物の話をしたでしょうか。動物園に行くため、電車に乗りました。町中を歩きました。公共のマナーを守ることで、みんなが安全に、安心して生活できることも学べたようです。

中学年は、自分たちの生活に関わる施設の見学でした。浄水場では、まず施設の広さに圧倒されました。吉野川の水が飲み水になるまでの丁寧な手順に感心しました。柿博物館では、柿畑の広さと柿の種類が多いことに驚きました。渋柿の試食では、その味に……。

高学年は、奈良市の世界遺産巡りをしました。悠久の歴史に触れ、私たちのふるさと吉野にある世界遺産との違いを学びました。歩く距離が長かったのですが、奈良公園の鹿の姿に癒やされたり(吉野の鹿はどうですか)、仲間同士で声を掛け合ったりして歩き通すことができたようです。

おいしいお弁当を作ってください、ありがとうございました。